

USBスリップリング



● 特徴

USB2.0

- ◎ 最大480Mbpsの高速伝送に対応
- ◎ U3、E2、E3、SD1、SD2、HD信号および一般的な電気 / データ信号を統合
- ◎ 電源、映像、制御信号などを組み合わせ可能な多チャンネル統合設計
- ◎ コンパクトな構造で、安定した伝送と高い耐干渉性
- ◎ 映像監視、医療機器、自動化システムなどに適用可能

USB3.0

- ◎ 最大5Gbpsの超高速データ伝送に対応
- ◎ 高周波・広帯域で、HD映像や大容量データの伝送に最適
- ◎ U3、E2、E3、SD1、SD2、HD、および汎用信号の統合が可能
- ◎ 精密構造により、低損失・低干渉の回転接続ソリューションを提供
- ◎ 産業用画像処理システム、ロボット、HD表示機器などに適用可能

● カスタマイズとサービス

JINPATのUSB 2.0およびUSB 3.0スリップリングは、それぞれ最大480Mbpsおよび5Gbpsの安定したデータ伝送を最小限の干渉で実現します。どちらも、U3、E2、E3、SDI (SD1/SD2)、HDビデオ、イーサネット、標準的な電力/制御信号など、さまざまな信号タイプとの統合に対応しています。

USB 2.0スリップリングは、コンパクトサイズかつ多信号の回転接続が求められるアプリケーションに最適です。一方、USB 3.0スリップリングは、超高速かつ安定した回転伝送を必要とする用途に最適化されています。

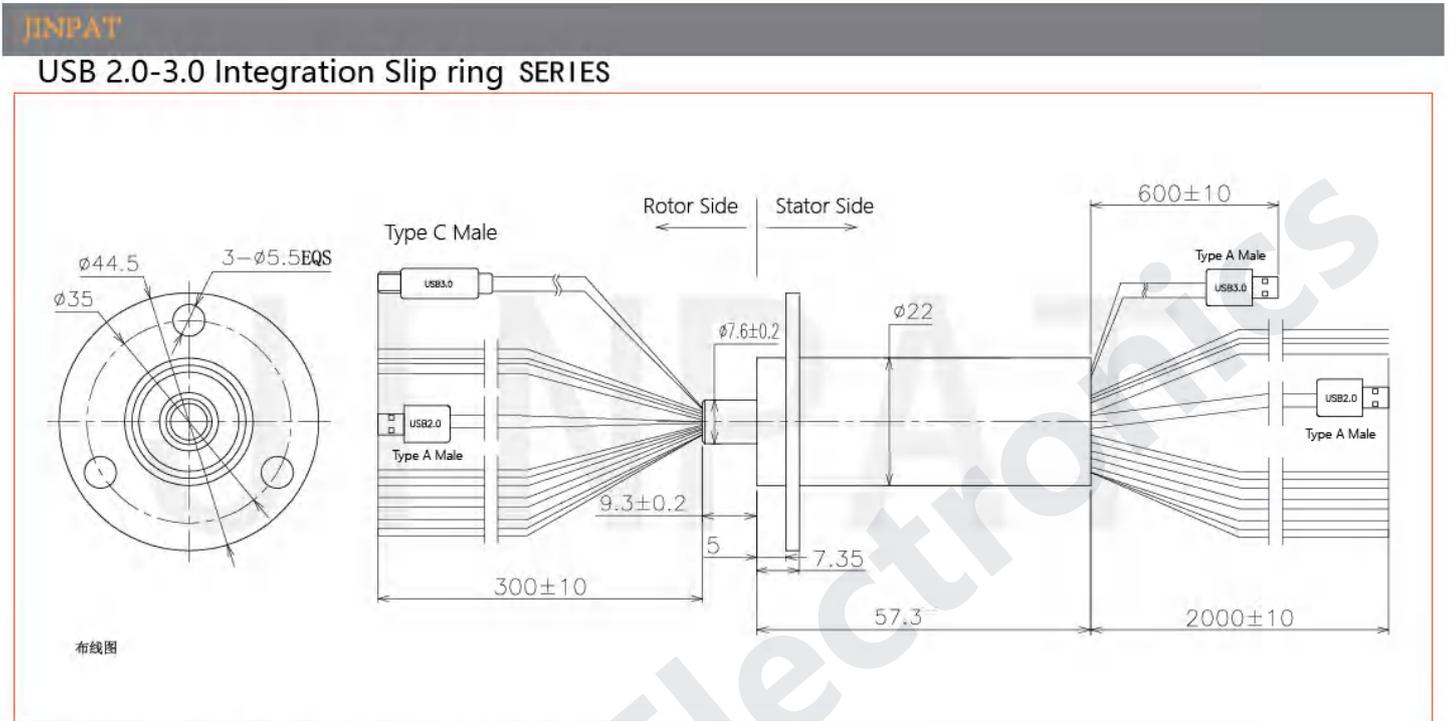
● セレクション・テーブル

USB3.0 スリップリング						
モデル	USB 3.0 チャンネル数	電気回路数	定格電圧 (V)	寸法 (mm)		カスタマイズ対応
				外径	長さ	
LPMS-01U3	1	0	0~48V AV/DC	φ7.6	19.1	U2/E2/E3/ SD1/SD2/S
LPMS-01U3-0301	1	3		φ7.98	22	
LPM-01U3	1	0	0~110V AV/DC	φ12.8	23.5	
LPM-01U3-1001-05S	1	10		φ16	37	
LPC-01U3-0502-10S	1	5	0~220V AV/DC	φ22	22	
LPC-02U3-0602	2	6		φ22	57.3	
USB2.0 スリップリング						
モデル	USB 2.0 チャンネル数	電気回路数	定格電圧 (V)	寸法 (mm)		カスタマイズ対応
				外径	長さ	
LPMS-01U2-0601-04S	1	6	0~48V AV/DC	φ7.6	19.1	E2/E3/SD1
LPMS-02U2-0201-06S	2	2		φ7.98	22	/SD2/S
LPM-02U2-0402-04S	2	4	0~110V AV/DC	φ12.8	23.5	U3/E2/E3/SD1 /SD2/HD/S
LPM-04U2-0501-05S	4	5		φ16	37	
LPC-02U2-1002-16S	2	10	0~220V AV/DC	φ22	57.3	
LPC-08U2-1002-06S	8	10		φ25	85.7	

● 信号名称チャート

信号タイプの説明			
信号タイプの説明 信号の配列は、通常信号を先に、特殊信号を後に配置する順序に従っています (すべての信号の順序は、下記の表に示されています)。 ※ 特殊信号に分類されないすべての信号は、「通常信号」として扱われます。 信号命名規則: LPC-DXX-電力-通常信号-特殊信号			
信号の種類	信号名	命名	備考
通常信号	RS232 / RS422 / RS485 / CANBus / CC-Link / InterBus / DeviceNet / PropBus / 制御信号およびその他の信号	S	ループ数の区別: X本のチャンネルはOX S で表されます (シールドリングを含む)。 例: 4本のRS232信号は「04S」 と表記されます。
	USB1.0	U1	信号グループ: Xグループは「OXU1」で表されます。 例: USB 1.0信号1グループは 「01U1」と表記されます。
特殊信号	USB2.0	U2	信号グループ: Xグループは「OXU2」で表されます。 例: USB 2.0信号2グループは 「02U2」と表記されます。
	USB3.0	U3	信号グループ: Xグループは「OXU3」で表されます。 例: USB 2.0信号3グループは 「03U3」と表記されます。
	中間周波数信号 (30MHz以上)	MF	信号グループ: Xグループは「OX MF」で表されます。 例: 中間周波数信号2グループは 「02MF」と表記されます。
	イーサネット速度 (10Mbps、10メガビット)	E1	信号グループ: Xグループは「OXE1」で表されます。 例: イーサネット信号1グループは 「01E1」と表記されます。
	イーサネット速度 (10Mbps、ファストイーサネット)	E2	信号グループ: Xグループは「OXE2」で表されます。 例: ファストイーサネット 信号1グループは「01E2」 と表記されます。
	イーサネット速度 (1000Mbps、ギガビットイーサネット)	E3	信号グループ: Xグループは「OXE3」で表されます。 例: ギガビットイーサネット 信号1グループは「01E3」 と表記されます。
	イーサネット速度 (10000Mbps、10ギガビットイーサネット)	E4	信号グループ: Xグループは「OXE4」で表されます。 例: 10ギガビットイーサネット 信号1グループは「01E4」 と表記されます。

● 製品寸法図



Rotating interface: The point where the rotating part meets the stationary part.

● カスタマイズオプション

注意：以下の特殊な要件はカスタマイズ可能です。JINPATのほとんどの基本付属品は標準化され、モジュール化されていますが、非標準のカスタマイズもコストと納期の大幅な削減につながります。

1. ローターおよびステーターの出口形状および出口長さのカスタマイズ
2. 構造上の制約により、指定された長さ、高さ、または外径に合わせたカスタマイズが可能
3. 安川 (Yasukawa)、パナソニック (Panasonic)、シーメンス (Siemens) などのサーボシステム信号、電源線、エンコーダ線の混合スリップリング
4. 高速データ混合伝送 (イーサネット、USB、RS232、RS485、ProPbus、CANBus、CANOPEN、DeviceNET、CC-Link、ProPNET、EtherCATなどの産業用通信ラインを含む)
5. 耐衝撃、高温など特殊環境への対応カスタマイズ
6. 空気圧式、油圧式回転継手との統合による空気圧・電気・油圧複合スリップリング
7. ミリタリーグレード対応
8. 防水仕様 (水中対応オプションあり)、IP65、IP68対応可能

● 信号名称チャート

信号の種類	信号名	命名	備考	
特殊信号	アナログビデオ	AV	チャンネルによる信号分類: アナログビデオのXチャンネルは「0XAV」で表されます (例: 3チャンネルは「03AV」)	
	SDI	SDI:HD-SDI /SD-SDI	SDI:HD-SDI /SD-SDI	カテゴリ別グループ分け: Xグループは「0XSD1」 で表されます (例: HD-SDI 1グループは「01SD1」)。
		SD2:3G-SDI	SD2:3G-SDI	カテゴリ別グループ分け: Xグループは「0XSD2」 で表されます (例: 3G-SDI 2グループは「02SD2」)
		SD2:6G-SDI	SD2:6G-SDI	カテゴリ別グループ分け: Xグループは「0XSD3」 で表されます (例: 6G-SDI 2グループは「02SD3」)
		SD2:12G-SDI	SD2:12G-SDI	カテゴリ別グループ分け: Xグループは「0XSD4」 で表されます (例: 12G-SDI 2グループは「02SD4」)
	DP	DP	カテゴリ別グループ分け: Xグループは「0XSDP」 で表されます (例: DP信号1グループは「01DP」)	
	HDMI	HD	カテゴリ別グループ分け: Xグループは「0XHD」 で表されます (例: HDMI信号1グループは「01HD」)	
	光ファイバー	FO (光ファイバー) 表示	チャンネル別区別: Xチャンネルは「0XFO」で表されます (例: シングルチャンネル光ファイバーは「01FO」、デュアルチャンネル光ファイバーは「02FO」)	
	高周波	高周波、 HCは表示を示します	LPCCシリーズ	チャンネル別区別: Xチャンネルは「0XHC」で表されます (例: シングルチャンネル光ファイバーは「01HC」、デュアルチャンネル光ファイバーは「02HC」)
			LPHFシリーズ	チャンネル別区別: Xチャンネルは「0XHF」で表されます (例: シングルチャンネル光ファイバーは「01HF」、デュアルチャンネル光ファイバーは「02HF」)。